

比布町ふるさと通信
2026年号

び び



中央ふれあい広場がリニューアルオープン。町内外から多くの親子が訪れ、新たなにぎわいを見せています。



比布中央学校9年生修学旅行「東京比布会役員と交流」

令和7年1月5日

町内交通事故ゼロ
2,500日達成

2月4日

勝見洸太さん(9年)が
「第62回全国中学校ス
キー大会」男子大回転に
出場

3月25日

川本晃輔さん(6年)が
「全日本ジュニアスキー
選手権大会アルペン競
技」男子大回転8位、回
転7位入賞

3月30日

大泉遼さん(6年)・佐藤
茜さん・稲場絢凪さん
(5年)・大泉花実さん・
鳩澤日向乃さん(4年)

2



昼カラ Singer 上西オーナー

が「第24回全国小学生ソ
フトテニス大会」に出場

3月30日

青木結愛さん・上田真
さん(6年)・中野紗和
さん(5年)が「第66回
全国選抜少年剣道錬成
大会」に出場

4月1日

・くるみ保育園が町内初
の「認定こども園」に
移行

・町立びっくクリニック
の指定管理者が社会医
療法人元生会に移行

4月22日

9年生が修学旅行で東
京方面を訪問し、東京
比布会役員と交流¹

3



ブルズキッチン-078- 清野店長、スタッフ高木さん

4月23日

中町に完全予約制カラ
オケパーティールーム
「昼カラ Singer²」
(オーナー上西達彦氏)
がオープン²

6月7日

北町にハンバーガー店
「ブルズキッチン-078^{セロチハチ}」
(店長清野慎太郎氏)
がオープン³

6月19日

山田玲華さん(旭実高
3年)が「全国ハイス
クールジャパンカップ
ソフトテニス2025」
女子シングルスに出場

7月12日

中央ふれあい広場がリ

4



中央ふれあい広場 人気の「ふわふわドーム」

7月30日

ニユーアルオープン⁴
堺彪真さん・畠山仁さん
(9年)・寒河江冨六さん
(8年)が「第59回全国道
場少年剣道大会」に出場

8月1日

佐藤茜さん・稲場絢凪
さん(5年)が「第42回
全日本小学生ソフトテ
ニス選手権大会」に出場

8月2日

「第88回全日本ペン書道
展」児童生徒・硬筆部で
佐藤緑さん(8年)が
大賞、大島こなつさん
(8年)が準大賞受賞

8月8日

藤本煌叶さん(9年)が

ふるさと比布と、もっとつながる。

札幌比布会・東京比布会の会員様向けの情報発信として、LINE アカウントを開設しました。札幌・東京方面で開催される比布町関連のイベント情報や、町の話者を配信します。ぜひご登録ください。

詳しいお問い合わせは
役場総務企画課 総合政策室 まち発信係 ☎ 0166-85-4802



札幌比布会員向け
LINE アカウント



東京比布会員向け
LINE アカウント

ふるさと会から

同郷会では新たな会員を募集しています。各連絡先、または、役場まち発信係へ、お気軽にお問い合わせください。



恩師の先生も参加

旭川比布同郷会

- 会長 南本 律子さん
- 会員 約 200 人
- 総会 毎年 9 月上旬ごろ
- 会費 7,000 円程度
- 連絡先 大谷 英躬さん
☎ 090-2052-3364



おいしい料理を囲みながら近況報告

札幌比布会

- 会長 大谷 知彰さん
- 会員 約 150 人
- 総会 毎年 7 月上旬ごろ
- 会費 7,000 円程度
- 連絡先 高橋 美伸さん
☎ 090-1640-3453



皆さんの健康を願って「乾杯」

東京比布会

- 会長 牧野 正さん
- 会員 約 250 人
- 総会 毎年 6 月下旬ごろ
- 会費 8,000 円程度
- 連絡先 深瀬 和昭さん
☎ 048-554-6765

ありがとうございます

令和 7 年 3 月、札幌比布会役員の飛弾野敏子さんから、比布中央学校新 1 年生へ手作りのアクリルコースターが贈られました。心温まる記念の品を、ありがとうございました。



2025.1-12



9月15日
片山妙子さん・造田敏子
「第23回全日本女子軟式野球学生選手権大会」に出場

8月9日
山口愛結さん(9年)が「第14回日本リトルシニア東日本選抜野球大会」に出場



比布中央学校吹奏楽部定期演奏会(松木さや氏)

10月11日
キャリア教育「君の夢プロジェクト」で、吹奏楽部が東京都交響楽団 主席フルート奏者・松木さや氏と共演

さん・伊藤ミツ工さん・千葉光子さんが100歳を迎え、内閣総理大臣から祝状が贈呈



比布町健康講演会・認知症講演会(中野信子氏)

11月9日
脳科学者・中野信子氏が講演。町内外から多数来場し超満員に

10月23日
宮田葉菜さん(旭農高2年)が「第76回日本学校農業クラブ全国大会」農業鑑定競技・生活分野で優秀賞受賞



当選証書付与式

12月21日
比布町長選挙が執行され、村中一徳氏が再任

12月24日
寒河江冨六さん(8年)が「U15レスリングアジア選手権大会」日本代表選考会北海道・東北ブロック予選会」男子62キロ級で優勝

※児童生徒は当時の学年で掲載しています。

ふるさと納税で比布町を応援してください！

「ふるさと納税」は、お住まいの自治体以外に寄付をすると税の控除が受けられる制度です。お礼として町の特産品をお送りします。あなたの応援が、町の力になります。

詳しいお問い合わせは

役場商工観光課 商工観光振興室 経済活性化係 ☎ 0166-85-4806

比布町 ふるさと納税 検索



歴史を訪ねて

昭和27年の開設から70年以上、時代の変化とともに姿や運営体制を変えながら、町民の暮らしと健康を支えてきた町立診療所。その歩みをたどります。

びっぶクリニックの変遷

昭和27年4月、国民健康保険事業が農協から村に移管され、役場隣に「比布村国民健康保険診療所」が開設されました。32年には役場裏に病床20床を備えた国保直営病院が建設され、内科・外科の診療を開始しました。

しかし、医師の確保や経営面の課題に直面し、昭和45年に診療所へと規模を縮小。46年には名称を「比布診療所」と改め、町出身の村井吉太郎医師による運営体制へ移行しました。52年には施設の老朽化に伴い役場隣に移転新築し、その後も増築や改修を重ねながら診療機能の維持向上を図ってきました。

平成12年には現在の「びっぶクリニック」が完成。療養型病床8床を含む19床を備え、手術やCT検査に対応できる施設として、外来診療と入院医療を行ってきました。

平成30年から指定管理者制度を導入し、医療法人社団友崇会が運営を担いました。令和7年4月からは社会医療法人元生会が運営を引き継ぎ、入院病棟を廃止し、外来診療を中心とした体制となっています。院長は松田佳也氏です。

松田院長「町民の皆さまの健康維持に貢献できるよう努めます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます」
(参考・比布町史第四巻)



旧国保病院（昭和51年撮影）

昭和32年に病床20床、内科・外科を備えて建設。老朽化に伴い、昭和52年に移転新築され、その役目を終えました。



比布診療所（平成6年撮影）

昭和52年建設。平成12年12月に現在のびっぶクリニックへ移転後、改修を経て高齢者共同住宅「ひまわり荘」として生まれ変わりました（現在は閉鎖）。



びっぶクリニック 新体制で診療再開（令和7年4月撮影）

院内を改装し、新体制で診療を再開。初日には各種メディアも訪れ話題となりました。

発行・編集

ふるさと通信『びび』 令和8年3月4日発行（通巻第26号）

■発行 比布町

■編集 総務企画課 総合政策室 まち発信係

〒078-0392 北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号

☎0166-85-2111（代表） 0166-85-4802（総合政策室直通）

□ホームページ <http://www.town.pippu.hokkaido.jp>

□Eメール ichigo@town.pippu.hokkaido.jp



ナナプラザの「冬いちご」

まちの人口

総数 3,308人

男 1,566人

女 1,742人

世帯数 1,717世帯

■令和8年1月末日現在
住民基本台帳等登録数

ふるさと通信「びび」は、比布を離れられた方と比布を結ぶ情報紙です。
みなさまから、町外で暮らしているご家族やご友人へお届けください。

「びび」とは、「比布」という地名の語源となったアイヌ語です。比布は以前「ピプ」または「ピプ」と呼ばれていました。